

不適切な会計処理の発覚から臨時総会開催までの経緯

年	月日	出来事	内容
2023年	10月23日	公益財団法人日本財団により「日本財団助成事業における不適切な会計処理について」が公開される。	
	1月10日	令和5年度第5回理事会の開催。	CFJによる公開情報を確認した。
	2月14日	役員有志による緊急会議の開催。	「不適切な会計処理」の内容を確認した。
	2月26日	令和5年度第6回理事会の開催。	当時の会計関係担当者へヒアリングを実施することを決定した。
	3月11日	監事による当時の会計関係担当者へのヒアリング実施。	<ul style="list-style-type: none"> ・本事務支援の内容を確認した。 ・本事務支援の担当者・役割を確認した。 ・不適切な会計処理に対する認識を確認した。
	4月10日	市民セクター全体の信頼性向上をいっそう進めていきたいと考える有志一同より「(一社)全国コミュニティ財団協会が起こした「虚偽の会計報告」事件に関し、適切な説明責任の遂行と信頼回復に資する対応を求める公開要望書」が公開される。	
	4月10日	役員有志による緊急会議の開催。	公開要望書への対応方針を確認した。
	4月14日	令和6年度第1回理事会の開催。	<ul style="list-style-type: none"> ・事実特定と再発防止策を検討する体制を確認した。 ・当時の役員へのヒアリングの実施を決定した。
	4月22日	当法人の代表理事がCFJ第三者委員会によるヒアリングを受ける。	当時の管理責任者としてヒアリングを受けた。
	4月25日	令和6年度第2回理事会の開催。	当時の役員へのヒアリングの内容(確認すべきこと)を決定した。
	4月26日	当法人の事務支援センター長がCFJ第三者委員会によるヒアリングを受ける。	当時の会計関係担当者としてヒアリングを受けた。
	4月26日	現在の理事会による当時の役員へのアンケートを実施。	グーグルフォームにて2016年度～2018年度の当法人役員に対するアンケートを実施した。
	4月30日	現在の理事会による当時の役員へのヒアリングを実施。	<ul style="list-style-type: none"> ・当時の役員の本事務支援への認識を確認した。 ・当時の役員の本事務支援への関与を確認した。 ・再発防止策を検討した。

2024年	5月7日	役員有志による緊急会議の開催。	ウェブサイトでの情報公開の時期と内容について協議、決定した。
	5月10日	現在の理事会による当時の役員(個人)からの提案受付。	次期組織体制に対する提案を受けた。
	5月11日	現在の理事会による当時の役員(個人)からの提案受付。	次期組織体制に対する提案を受けた。
	5月12日	代表理事・副代表理事による会議の開催。	・次期組織体制を検討した。 ・再発防止策の検討スケジュールを検討した。
	5月14日	当法人ウェブサイトでの情報公開。	
	5月14日	当時の役員(個人)へのヒアリング	・本事務支援の事業関係担当者から受けた相談の内容を確認した。 ・再発防止策に対する提案を受けた。
	5月16日	令和6年度第3回理事会の開催。	次期組織体制を確認した。
	5月27日	当時の役員(個人)との面談。	次期役員体制(理事会提案)の説明を行った。
	5月31日	2024年度通常総会の開催。	会員からの動議を受け、役員変更についてはCFJ第三者委員会の調査報告公開以降に決議することとなった。
	6月18日	CFJより「日本財団助成事業における不適切な会計処理に伴う助成金の一部返還の第三者委員会からの調査報告書」が公開された。	
	6月24日	役員有志による緊急会議の開催。	CFJ第三者委員会の調査報告を受けての当法人の対応を検討した。
	6月27日	会員より「要望書」を受理する。	当法人会員より、CFJ第三者委員会の調査報告を受けての質問(回答の要望)を受けた。
	7月2日	令和6年度第4回理事会の開催。	・会員の要望に対して、監事による調査を実施することを決定した。 ・会員説明会を実施することを決定した。 ・役員変更(案)及び役員報酬(案)を承認した。
	7月9日	監事による調査の実施。	会員の要望を受けて、監事による調査を実施した。
	7月19日	令和6年度第5回理事会の開催。	・監事により、調査結果が報告された。 ・会員説明会と臨時総会の日時を決定した。
8月1日	会員説明会の開催。	当法人の会員に対して、CFJ第三者委員会の調査報告を受けての当法人の見解等の説明と会員からの要望書に対する回答を行った。	
8月8日	臨時総会の開催。	役員変更と役員報酬について審議、決議された。	